



農大二中進路通信

令和5年10月2日(月)
第13号 農二進路指導部



明日から中間テスト!

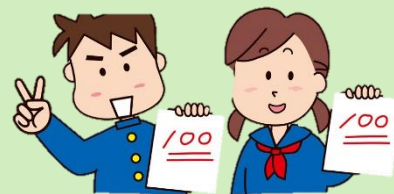
いよいよ明日から中間テストが始まります。これで2度目の中間テストですので1学期のテストとは違い、学習の進め方はある程度工夫して進めてこれたように思えます。テストのスケジュールは以下の通りです。お気づきのよう一学期は2日間でテストを行っていたのを3日間で実施することになりました。一日の科目数が少なくなったことで一日のテスト後に勉強する時間が取れますので準備をしっかりとテストに臨みましょう。また、各教科提出物があると思うので必ずテスト前にやって提出してください。

	10月3日(火)	10月4日(水)	10月5日(木)
1	幾何	英語	代数
2	国語	理科	社会

- 明日からのテストに向けてできることは…

1. 前日は早く寝て、体調を整える。
2. テスト当日は早起きして、朝ごはんをしっかり食べる。
3. 頭を起こす意味で、家または学校で少し勉強をする。

です。体調が万全でないと、せっかく勉強したとしても力を発揮できずに終わってしまう可能性がありますので、注意してくださいね。



- 当日のテストでしなければならないことは…

1. 最初に全体の問題量や問題を見て、どこにどのくらいの時間をかけるか、時間配分をイメージをする。また、必要に応じて、問題をスキップする。

「時間が足りなくて最後までいかなかった」とテストが終わった後にため息交じりに話す生徒がいました。前回のテストで最初や中間あたりの問題がボリュームがあって難しく、後半の問題がとても簡単だったことに最後に気が付き、点数を落とした生徒が少なからずいたように思えます。「はじめ」の合図で、すぐ解き始める必要はありません。最初に全体の問題量を見て、簡単に解けそうな問題があったらその問題から解くのもいいですね。ある問題を解いていて、自分にとって難しい、時間がかかりそうと感じたら、いったん飛ばして、次の問題に進むのがよいでしょう。もちろん飛ばすのは勇気がいりますが、あとで時間があれば、戻って考えればいいので大丈夫です。もちろん100点を取れば最高ですが、なかなか難しいと思います。よく大学受験でも言われますが、合格ラインは60%くらいです。いかに限られた時間で自分の力を出し切り、できるだけ得点を上げることが大切です。

2. 時間が余ったら必ず見直しをする。

1の最後に書きましたが、できるだけ高得点をとるためには見直しが肝です。すべての

問題が解けて安心して、ぼーっとしていたり、寝ている生徒がいます。見直しをして、「これ以上見直してもミスはない」、「100点確実！」だという生徒以外は最後の最後まで時間を使って一点でも多くとるという気持ちで頑張ってもらいたいです。つまらない計算ミスをしていませんか？解答欄は間違っていないですか？記号で答えるところを言葉で答えていませんか？漢字のとめ・はね・はらいはできていますか？英語のピリオド、“？”はちゃんと書いてありますか？自分の注意次第で点数は変わってきます。さあ、いざ中間テスト！頑張ってくださいね。

第二回駿台中学生学力テストを終えて

先日、駿台中学生テストの結果が返ってきました。このテストは、将来難関国私立大学を目指す中学生、そして、全国の中高一貫校の生徒たちが受験する難問テストになるため、当然偏差値は低くなりがちですが偏差値50を超えていれば成績良好と言えます。中学受験の偏差値を高校の偏差値に換算するなら+15~20 と考えるのが一般的だと言われていますので、中学受験での偏差値50は高校レベルに換算すると65~70となるわけです。中には偏差値が60を超えた生徒もいましたので、高校の偏差値に直すと70~80になるのだから高いレベルなのだと思います。以下は生徒からの感想です。

英語は思ったよりできていて良かった。数学は計算ミスや時間が足りなくて解けなかった問題が多かったので、次はそれが減るように頑張りたい。

数学は予想どおりぐらい低かったですが、英語が思ったより取れていてよかったです。

駿台模試の結果が悲惨でした。だけど、これで自分が今、どの位置にいるのかがわかったから、ここからもっと上に行けるように頑張りたい。

印象として、1学期の努力の成果が出た結果だったかと思います。一学期、数学の課題に苦しみ、挫折しそうになりながらも前に進んできたことで、全国でもある程度戦える数学力が徐々についてきたように思えます。英語に関しても、家庭学習で基礎を固め、課題に取り組みながら、応用力をつけてきたことが、好結果につながったと思います。一学期中にある生徒が「先生、英語できません…」と嘆いていました。授業レベルや課題の質を考えたら、かなり高いレベル、速いペースでやっているのに完璧にできなくて当然なのですが、この生徒は高みを目指して完璧にしようとしていました。「全然、できているので安心していいよ。」と声をかけるも、自分に対して自信を失い、悲しそうな顔をしていました。しかし、時に挫折しそうになりながらも、懸命に学習を進め、授業についてきました。今回の模試の結果を見て、全国でも自分が高い位置にいることがわかり、「私、できるんですね！英語できました。」と嬉しそうに話している姿を見たらこちらもうれしくなりました。こちらの求めるレベルが高く、ついていくのがいっぱいになり、自信やモチベーションを失いそうになるときがあるかもしれませんが、あきらめずついてきてください。やる気を失わず、個人での努力をしてくれさえすれば、こちらからあきらめることはしません、全国で戦える力をしっかりつけます。

そして、生徒の感想にもありましたが、今回の駿台の学力テストの目的の一つは今の自分の立ち位置を知ることです。高い位置にいたらその自分の立ち位置に満足せず、プライドを持って継続して学習を進めてください。逆にそうでなかった生徒は、自分の弱点を把握し、どう克服していくか考え、実行していく必要があります。一喜一憂する必要は全くありません。学力があがり、立ち位置がどんどん上がっていったら、自分の武勇伝になりますし、努力次第でどうでもなります。やっちはいけないのは、結果を見て、「自分はダメだ」と自分自身におまじないをかけるかのごとく思い込み、歩みを止めることです。前回の進路通信でも言いましたが、君たちは高倍率の農大二中の受験をパスしてきた猛者たちです。ダメな生徒など誰一人いませんし、ダメなわけがありません。人によっては時間がかかるかもしれませんが、必ずできるようになるので、あきらめることなく、上を目指して頑張してほしいと思います。次の大きな模試は3学期にあるZ会のアドバンス模試です。こちらもある程度、難易度が高くなると思います。悔しい思いをした人はここで結果を出せるように日々の勉強をがんばっていきましょう。

読書の秋



「敵か味方か、味方か敵か。」先月まで TBS のドラマ「VIVANT」が放映されていましたが、モンゴルでのロケやダイナミックなアクションシーン、壮大なスケールと手に汗握る展開で多くの視聴者の関心を引きました。このドラマに多くの伏線があり、ちょっとした言葉の裏に深い意味が隠されており、多くの考察班がさまざまな説を立ててネット上で大いに盛り上がりました。注目された内容にいくつか“暗号”めいた主人公のセリフがありますが、その一つに「眼光紙背に徹す。」がありました。その意味は「紙の裏まで見通すように、書物の字句の背後にある真意をも読み取る」ことです。本の読み方にはいくつかありますが、その一つは筋書きだけをおって、ただ面白く読もうとするもの。また、他の読み方としてはその本の成立や歴史的背景、当時の社会的な姿、本の中の人物や表そうとしている意味を思索しながら読むこと。そして、作者の人物やその境涯、人生観、世界観、宇宙観、思想をも読み込む読み方。農大二中生には本好きがたくさんいますが、みなさんの本の読み方はどれでしょう？読書は頭脳を磨き、精神を鍛え、心を耕し、忍耐力を培います。これから本を読むときに深い読書をしてみたいかがでしょうか？とはいうもののテスト中はなかなか難しいと思うのでテストが終わったら本を読みふけるのもこの秋の一つの過ごし方でしょう。

ここで国語科の田中先生より、秋の読書に関しておすすめの本を紹介してもらいます。紙面の関係上数は少ないですが、次号ではさらに多くの図書を紹介します。

2 学期は古文の学習に入ります。古(いにしえ)の人々のものの考え方や捉え方、感性を、読書を通して感じてみてはいかがでしょうか。

『枕草子』(清少納言): 作者が心に感じたままを著した随筆。

『竹取物語』: 「かぐや姫」の物語。(日本最古の物語)

『伊曾保物語』: イソップ物語を古文で読む。

いきなり古文で読むのに抵抗がある人は『やさしい古典』が図書室にあります。

また、夏目漱石、芥川龍之介等、「文豪」と呼ばれる小説家の小説もおすすめです。

こちらも『乙女の本棚シリーズ』として「文豪」と現代のイラストレーターとがコラボしたシリーズが図書室にあります。

生活リズムの改善を…

2学期が始まってから1か月が経ちましたが、夏休みに生活のリズムを崩してしまって、なかなか改善ができていない人もいますように思えます。ついつい夜更かしをし、朝起きられず遅刻をする生徒、睡眠不足により授業に集中ができない生徒など人によって程度はさまざまですが、どうにかして改善が必要です。みなさんご存じのように人間には「体内時計」というものがあります。夏休みにずれてしまった体内時計を直すためには外部からさまざまな刺激を得る必要があります。特に太陽の光は最も有効とされています。起床後に太陽の光を浴びることで生体リズムを調整する「メラニン」の分泌が増えて体内時計がリセットされると言われています。学校のない日曜日など昼まで寝ていることがないようにいつもどおりに起きて太陽の光を浴びてほしいと思います。また、起きるのが遅いと食欲もわかず朝食を抜く生徒もいますが、朝食を抜いて学校に来るとなんとなくイライラしたり、集中力がなくて、勉強がはかどらないことがあります。これは脳のエネルギーが不足していることが原因です。勉強に集中して取り組むためには生活のリズムの改善が必要です。気合でなんとかできるわけではありません。まずは規則正しい生活の中で朝食をとり、エネルギーを満タンにしてください。

NI探究話しあい

9月28日(木)、前回から引き続き班での話し合いが行われました。今回は、自分たちの課題を何にするか決めていくために高崎が抱える課題について話をしました。TEAMsのNI探究のTEAMを作りました。その中にそれぞれの班のチャンネルを作りましたので資料の共有や文書校正、話し合いの際に活用してください。以下は授業が終わった後の生徒の感想です。これからどうなっていくか？君たちの0から1の「創造力」、「開拓」の精神に期待です！



- 今日のNI探究では高崎市の観光の課題について調べて、どうしたら高崎市の知名度が高まり、観光客が増えるかについて調べたことについて話し合った。高崎市の観光の課題について、高崎市のことだけでなく、観光客や知名度が高い市についても調べて高崎市の観光の課題を決めていきたい。
- 今日のNI探究はそれぞれ持ってきた課題をグループで発表してそれぞれで合体させたり質問をしたりして一つの課題にまとめていきました。その時にそれぞれのいいところを活かして役割分担をしました。そしたら、とても話し合いが進んだし自分では出てこないような意見がたくさん出てきて楽しかったです。
- NI探究では高崎市の課題を探したり、その解決策を考えたりしました。全国の地域活性化の成功例を見てみると参考にしたいなと思うものがたくさんありました。高崎市がより良い街になるようにたくさん工夫をしていきたいです。
- 最初は他のクラスの、顔の知らない人もいてすごく緊張したし、何を話せばいいのかわからなかったけど、今はメンバーを同じ課題を設定した仲間として捉えられていて一緒に考えて意見を出していけるようになりました！もっと交流して行って課題を解決したいです。